

平成29年教育委員会 第2回定例会

- 1 日 時 平成29年2月16日(木) 13時30分
- 2 場 所 教育委員会庁舎3階 第1会議室
- 3 出席委員 林教育長、笹谷委員、小澤委員、荒田委員、常見委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 出席職員 教育部長、教育部次長、教育部副参事、学校教育支援室長、学校教育支援室主幹(指導担当)、学校教育支援室主幹(学務担当)、学校教育支援室主幹(適正配置担当)、教育総務課長、施設管理課長、生涯学習課長、生涯スポーツ課長、教育総務課総務係長、教育総務課総務係(書記)
- 6 傍聴人 なし
- 7 議 題
議 案 第1号 文化財の指定について(非公開)
議 案 第2号 教職員の人事異動の内申について(非公開)
報 告 第1号 小中学校の学校再編について
報 告 第2号 小樽市教育支援センターの設置について(非公開)
その他 ・寄附採納について
- 8 開 会 13時30分 閉 会 14時22分
- 9 議 事

林教育長 定刻となりましたので、ただいまから、教育委員会第2回定例会を開催いたします。
はじめに、議案第2号「教職員の人事異動の内申について」は、会議規則第18条第1項第2号により、議案第1号「文化財の指定について」及び報告第2号「小樽市教育支援センターの設置について」は同項第5号により非公開とし、議事録については結果のみ記載することとしまして、最後に審議していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 では、そのようにさせていただきます。
それでは、報告第1号の説明をお願いします。

報 告 第 1 号 小中学校の学校再編について

学校教育支援室適正配置担当主幹 報告第1号 小中学校の学校再編について御報告いたします。

前回の定例会以降の状況についてです。報告第1号を御覧ください。

1の統合協議会関係ですが、はじめに、緑小学校・最上小学校・入船小学校統合協議会関係です。2月8日開催の第4回学校づくり部会では、新しい学校づくりに向けて、山の手小学校の教育目標について、児童や保護者などのアンケート結果や、新しい学校イメージを参考に作成した、たたき台を基に協議し、部会案をまとめております。また、児童交流の実施について、昨年12月に緑小学校と最上小学校の児童が入船小学校を訪問し、合唱や合奏などで交流を行った旨報告がありました。

次に、2月13日開催の第6回校名・校歌・校章に関する部会では、校歌の歌詞と校章デザインの応募結果について、歌詞が35作品、校章デザインが50作品となった旨報告があった後、部会での選考を行いました。選考の視点や進め方を確認した後、各委員が推薦する作品とその理由を出し合い、部会における優秀作品を選考しております。なお、3月に統合協議会を開催し、採用作品を選考する予定です。

次に、入船小学校・奥沢小学校・天神小学校統合協議会関係です。2月3日開催の第4回統合協議会では、まず、部会報告として、学校づくり部会から、新しい学校づくりについて、統合校の教育目標や児童像などについて部会案をまとめた旨報告があったほか、児童交流の実施について、昨年12月に入船小学校と天神小学校の児童が奥沢小学校を訪問し、奥沢小学校の学校施設の見学や、ドッジボールなどで交流を行った旨報告がありました。また、学校支援部会から、冬期の道路状況における現地確認を行った旨報告がありました。協議概要ですが、学校づくり部会から、統合校の教育目標や児童像などについて部会提案があり、了承されております。

別添の資料1を御覧ください。「新しい奥沢小学校の教育目標について」という資料です。上段の「教育目標の設定について」は、教育目標の位置付けや設定の要件及び視点などのほか、新しい学校の教育目標の設定に当たっては、統合奥沢小学校の学校イメージや、児童、保護者、地域へのアンケート結果など、子供たちや保護者等の思いや願いを基に、目指す子供の姿をイメージした旨記載しています。

新しい奥沢小学校の教育目標ですが、「夢をはぐくむ奥沢小学校」を大きなテーマとして、知、徳、体、それぞれに対応する「深く学び伝えあう子」「なかよくやさしい子」「たくましくやりぬく子」とするものです。また、目指す子供の姿について、中段以降に記載のとおりであり、下段の表は、学校像と教師像が記載されています。

最初の報告資料に戻り、2ページ目を御覧ください。

2の新たな通学路の安全対策にかかる取組ですが、平成30年度の統合小学校に関係し、統合校への通学路の現地確認の2回目を実施しました。今回は、冬期の道路状況を確認しています。それぞれの実施日について、学校、保護者、町会からも御参加いただき、各日とも下校時間を念頭に15時30分から1時間程度、徒歩で実施しました。12月の定例会で冬場の現地確認に関して御指摘をいただいていたかと思いますが、今回の現地確

認では、まず、関係校の校長に確認したところ、3学期の小学校の始業式に一部排雪が間に合わなかった箇所があったものの、ほとんどの箇所については始業式までに歩道の除雪が行われた旨報告を受けております。また、始業式から現地確認の実施日までに、どか雪がなかったこともあるかもしれませんが、メインとなる通学路の状況は概ね良好でありました。各統合協議会では、夏期と冬期の2回の現地確認の状況について、次回は机上で確認しながら、必要な箇所の対応策の検討や通学安全マップの作成を進めてまいります。

次に3のその他です。まず、西陵中学校と松ヶ枝中学校の再編に関する関係校保護者への説明についてですが、両校の再編に関して、昨年1月以降中学校2校を会場に、これまで3回ずつ、地区別懇談会を開催してまいりましたが、保護者の参加が少なかったこともあり、本年2月から3月の間に、関係する小学校の保護者会の日程に合わせ、学校に向いて、両校の再編に関する教育委員会案を説明し、再編への理解を深めたいと考えております。

次に、平成28年度の統合に係るアンケート調査の実施についてですが、昨年4月に統合した学校のうち、手宮中央小学校と稲穂小学校の児童、保護者、教職員に対して、統合による効果や課題を把握し、今後の学校再編を進める上での参考とするため、アンケート調査を実施いたします。なお、昨年4月に統合した長橋小学校と長橋中学校については、統合によって移行した児童生徒が少数であることから、本アンケート調査は実施せず、それぞれ学校長に児童生徒の状況を聞き取ることにします。

それでは、アンケートの内容を説明いたします。別添の資料2の①を御覧ください。手宮中央小学校の児童用です。設問は11問で、統合校への慣れ、統合前の心配事、統合により児童数が増えたこと、友だちや遊び方の変化、授業の様子、学校行事の様子、教員が増えたこと、通学距離が延びたことのほか、自由記述となっております。次に資料2の②は稲穂小学校の児童用ですが、設問内容は①の手宮中央小学校と同様ですので、説明は割愛します。

次に、資料3の①は手宮中央小学校の保護者用です。設問は12問で、統合校への慣れ、児童数が増えたこと、統合後の学習意欲の変化、学校行事に対する児童の変化、友人関係の影響、通学距離が延びたこと、3ページの間9では新たな学校づくりに関し、英語教育の充実などの取組について、そのほかの設問として、統合前の心配事と、その心配事の解消について、最後に自由記述となっております。資料3の②は稲穂小学校の保護者用ですが、手宮中央小学校と異なる部分として、3ページの間9を御覧ください。新しい学校づくりに関する設問ですが、稲穂小学校の取組として、地域との連携の推進や学力向上に向けた共通実践の徹底など組織的な学校体制づくりを挙げております。

次に資料4の①と②は、教職員用です。設問は4問ですが、ほとんどが記述式となっております。統合前と後の児童の様子の変化については、統合校への慣れ、友人関係、授業や学校行事の様子についての設問、教職員の業務の変化については、学級経営、学校行事や特別活動の運営、校務分掌についての設問、最後に自由記述となっております。アンケート内容の説明は以上です。

最初の報告資料の2ページにお戻りください。北陵中学校の開校式についてです。4月6日（木）午前9時20分から、北陵中学校の体育館において開校式を挙行いたします。

式は30分程度と想定しておりますが、当日は、午前中に市内小学校の入学式、午後は中学校の入学式があり、教育委員の皆様におかれましては、入学式での挨拶をお願いすることとなりますので、日程については、改めて、教育総務課を通じて調整させていただきたいと存じます。

報告第1号は以上です。

林教育長 それでは本件につきまして、御意見・御質問等ありましたらお願いします。
ありませんか。

アンケートについては、これまでも統合してきた学校は、やっているということですよね。

学校教育支援室適正配置担当主幹 はい。このアンケートの実施については、実は3回目になります。平成24年4月に統合した量徳小学校に関して、統合後1年経過する時期に、花園小学校と潮見台小学校で1回目を実施しまして、その翌年、若竹小学校の再編に関して、潮見台小学校と桜小学校で実施しております。その3回目となります。当時、同じようにですね、祝津小学校が高島小学校と統合した事例もあったのですが、少数だということで、そこは聞き取りにしております。

林教育長 結果については、どういう取扱いになるのですか。

学校教育支援室適正配置担当主幹 この後のスケジュールも関連しますが、まずアンケートをお配りして、という状況です。それぞれ児童・保護者・教職員から集まってきましたら、集計して、中を分析しまして、記述式のものなど、これに関しましても各学校長と、何か課題的な部分があれば、それぞれ深く相談しながら、解消に向けて行っていきたいと思いますが、過去の2例についても、概ね良好という状況にしておりますが、100%良いという数字に若干足りない部分はありますので、そこは学校ともお話ししながら、100%を目指して行きましょう、という協力体制のもとで色々と御協力をいただいているところです。今回についても、分析後にそのような形で行いたいと思いますが、新年度に入って、2か月近くお時間をいただいて、という形になるのかな、というところで考えている次第です。

林教育長 はい、他にありませんか。よろしいですか。

それでは、報告第1号を終了いたします。

次に、その他の報告です。寄附採納についてお願いします。

その他 寄附採納について

教育総務課長 寄付が2件ありましたので、御報告いたします。

1件目は、市内の平埜様から市立図書館へ図書7冊、合計1万円相当を頂いたもので

す。平埜様は図書館バスの利用者であり、平成21年、一昨年、昨年にも同様の御寄贈を頂いております。

2件目は、小樽ユネスコ協会様から市立図書館へ図書16冊、合計3万円相当を頂いたものです。国際的視野を広めるための図書の拡充を図ってほしいとの趣旨から、昭和49年より毎年御寄贈頂いており、今回で44回目、合計1,810冊になります。

以上です。

林教育長 はい、本件に関して御意見・御質問等ありますか。

委員一同 (なし)

林教育長 よろしいですか。

それでは、その他の報告を終了します。

それでは、ただいまから非公開の審議に入ります。報道関係者及び傍聴者の皆様は御退席をお願いいたします。

<非公開の審議開始>

議案第1号 文化財の指定について

生涯学習課長から、文化財の指定について説明し、全委員一致により決定した。

報告第2号 小樽市教育支援センターの設置について

学校教育支援室指導担当主幹から、小樽市教育支援センターの設置について説明し、林教育長、笹谷委員、小澤委員、荒田委員より質問が、荒田委員より意見があったほか、全委員が了承した。

議案第2号 教職員の人事異動の内申について

教育総務課長から、教職員の人事異動の内申について説明し、笹谷委員、小澤委員より質問が、小澤委員より意見があったほか、全委員一致により決定した。

<非公開の審議終了>

林教育長 以上をもちまして、教育委員会第2回定例会を終了いたします。